

岩手県観光協会 だより



編集・発行

公益財団法人岩手県観光協会 (発行責任者: 菊池 孝)

〒020-0045

岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1 マリオス 3階

TEL : 019-651-0626 / FAX : 019-651-0637

URL : <https://iwatetabi.jp>

★令和元年度教育旅行誘致説明会開催(函館・札幌・東京・大阪)

教育旅行の誘致拡大を図るため、主要なターゲットとなる北海道函館市(8月7日)、札幌市(8月8日)、東京都(8月21日)及び大阪府(11月15日)において、「岩手県教育旅行誘致説明会」を開催しました。

全体説明会では、県観光課主任 菅原昭広氏が「日本のふるさとが残る岩手への修学旅行のご提案」と題して、本県の教育旅行の受入状況や復興道路の整備による沿岸地域のアクセス向上などについて説明しました。



安藤部会長挨拶 (東京会場)

函館・札幌会場及び東京会場では、三陸鉄道(株)旅客営業課長 山野目真氏が「三陸鉄道リアス線開通と復興の今震災学習」と題して、大阪会場では、東日本大震災津波伝承館主査 佐々木済通氏が

「いわてTSUNAMIメモリアル 東日本大震災津波伝承館のご案内」と題して、事例紹介を行いました。また、札幌会場及び東京会場では、教育旅行で実際に本県を訪れた学校による事例発表も行いました。全体説明会終了後には、参加した学校教諭や旅行会社との個別相談会・個別商談会を開催しました。

★令和元年度観光客誘致説明会開催(東京・名古屋・大阪)

岩手県観光協会及びいわて観光キャンペーン推進協議会では、大都市圏からの観光客の誘致拡大を図るため、東京(9月11日)・名古屋(11月13日)・大阪(11月14日)において、「岩手県観光客誘致説明会」を開催しました。



全体説明会 (東京会場の様子)

説明会では、3月23日に運行を開始した三陸鉄道「リア

ス線」をはじめ、本県の魅力ある観光資源を紹介したほか、いわて観光キャンペーン推進協議会からは、岩手県の観光客の入込状況やバスツアー等運行助成事業の概要など、岩手県の観光の取組について説明しました。

引き続き開催した商談会では、本県参加者が旅行会社のテーブルを回り、積極的かつ熱心に商談を行ったほか、交流会では、県側参加者から御協賛いただいた県産品等が当たる抽選会を実施し、大いに盛り上がりました。

名古屋・大阪会場では、10月の台風第19号による被害の状況を伝えるとともに、県内の観光・宿泊施設の殆どが通常営業であること等、参加旅行会社に対し、元氣な岩手の姿を発信しました。

※各会場の参加状況

- 東京会場(中野サンプラザ)
 - 旅行会社 16社 37名
 - 岩手県側 32団体 43名
- 名古屋会場(名鉄ニューグランドホテル)
 - 旅行会社 9社 15名
 - 岩手県側 28団体 39名
- 大阪会場(アートホテル大阪ベイタワー)
 - 旅行会社 11社 17名
 - 岩手県側 30団体 40名

★エージェント招待会開催

沿岸地域への観光客誘致拡大を図るため、11月27日(29日)、(株)阪急交通社の企画担当者5名を招き、沿岸の観光地や観光施設の視察を行う「エージェント招待会」を開催しました。

初日は、久慈市の「久慈琥珀博物館」と「やませ土風館」、田野畑村の「北山崎」や「机浜番屋群」、宿泊施設等を見学。そして宮古市の「グリーンピア三陸みやこ」では地域の観光関係者との意見交換会、懇親会を行い、親交を深めました。

二日目は岩泉町の「龍泉洞」を見学した後、宮古市田老の「学ぶ防災」を体験。その後浄土ヶ浜レストハウスで名産の鱈料理を試食した後、浄土ヶ浜遊覧船の体験と市内の宿泊施設を視察。山田町では「つまみ食いツアー」を体験。そして



個別商談会 (大阪会場の様子)

大槌町の「三陸花ホテルはまぎく」では地域の観光関係者との意見交換会、懇親会を行い、親交を深めるとともに、郷土芸能の「虎舞」を見学しました。

三日目は釜石駅から三陸鉄道レトロ車両に乗車し、盛駅に移動。大船渡市の「かもめテラス」と「穴通磯」、陸前高田市の「東日本大震災津波伝承館」を見学しました。

10月の台風第19号による傷跡が残る中での視察となりましたが、復興に向けて取り組む地域の姿を御覧いただき、今後の旅行商品造成の参考にさせていただくことができました。



意見交換会
(グリーンピア三陸みやこ)

★おもてなしの心向上研修会
インバウンド編

9月4日、岩手らしい温かいおもてなしの心でお迎えできるよう接遇向上を図る研修会を、「ラグビーワールドカップ

プ2019岩手・釜石の情報、釜石の観光情報」と「インバウンド観光のおもてなし」について、二部形式で開催しました。

講師からは、ラグビーワールドカップでの交通輸送やフアンゾーン等の受入態勢、異文化理解・外国人の基本的な接客マナー、英語での実践的な接客事例等を指導いただきました。

40名が参加し、受講者からは、外国人のお客様へのおもてなし、気配りの仕方等大変勉強になった等、高い評価をいただきました。



インバウンド観光の
おもてなし研修の様子

★外国人留学生モニターツアー
in 住田町大船渡市陸前高田市

11月9日～10日、外国人の受入態勢整備の向上や誘客促進を図るため、岩手銀行・さんりく基金と連携して、岩手大学・岩手県立大学7名の留学

生を対象としたモニターツアーを実施しました。住田町の「まち歩き」、大船渡市の「穴通磯船」、陸前高田市の「東日本大震災津波伝承館」等を視察・体験しました。留学生からは、蔵の見学、海の景観がよかった、震災復興を学ぶことができ、勉強になった、等の意見をいただきました。



穴通磯船の様子

★北東北3県・北海道韓国観光商談会

11月19日、韓国ソウルのロッテホテルにおいて、北東北3県・北海道ソウル事務所、4道県主催による「北東北3県・北海道観光商談会」が開催されました。日本から25団体46名(青森県8団体13名、岩手県5団体10名、秋田県4団体8名、北海道8団体15名)、韓国から旅行エージェンツ等87社149名が出席しました。当協会からは、本県の自然歴史文化、鉄道等の観光情報

や青森空港及び仙台空港とのアクセス情報等の提供を行いました。



商談会の様子

★「日本東北遊楽日2019 (台湾)」参加報告

11月16日～17日、台湾世界貿易センター3号館で開催された日本東北遊楽日2019に参加し、青森県との合同ブースにて岩手県の観光PRを行いました。また、会場ステージや台北市内にて地元の高校生と一緒に盛岡さんさ踊りを披露し、岩手をPRしました。



観光ブースの様子

★台北―花巻線 国際定期便 就航1周年記念イベント

7月31日、いわて花巻空港にて台北―花巻線国際定期便就航1周年記念イベントが開催されました。

この定期便は、平成30年8月1日から毎週水曜日、土曜日の週2回運航されており、当日は搭乗客へのノベルティ配布、「そぼっち」とたいわんこきようだいの「ぼおっち」が迎えるなど、盛大に歓迎しました。



記念イベントの様子

★協会主催行事予定(令和2年3月まで)

- 【1月】
 - 23日・教育旅行誘致宣伝部 会幹事会
- 【3月】
 - 6日・第2回賛助会員全員 協議会
 - 23日・第3回理事会
 - 27～29日・東京モーターショー出展